

伝の心販売会社 御中

発行：2021年5月26日
(株)日立ケーイーシステムズ

「伝の心通信」(第67号)

毎度ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
「伝の心通信」(第67号)を発行させていただきます。

トピックス1

「クイックアシスト」のご紹介

近年、販売会社様から「伝の心」のリモート保守についてのご相談が増えて参りました。

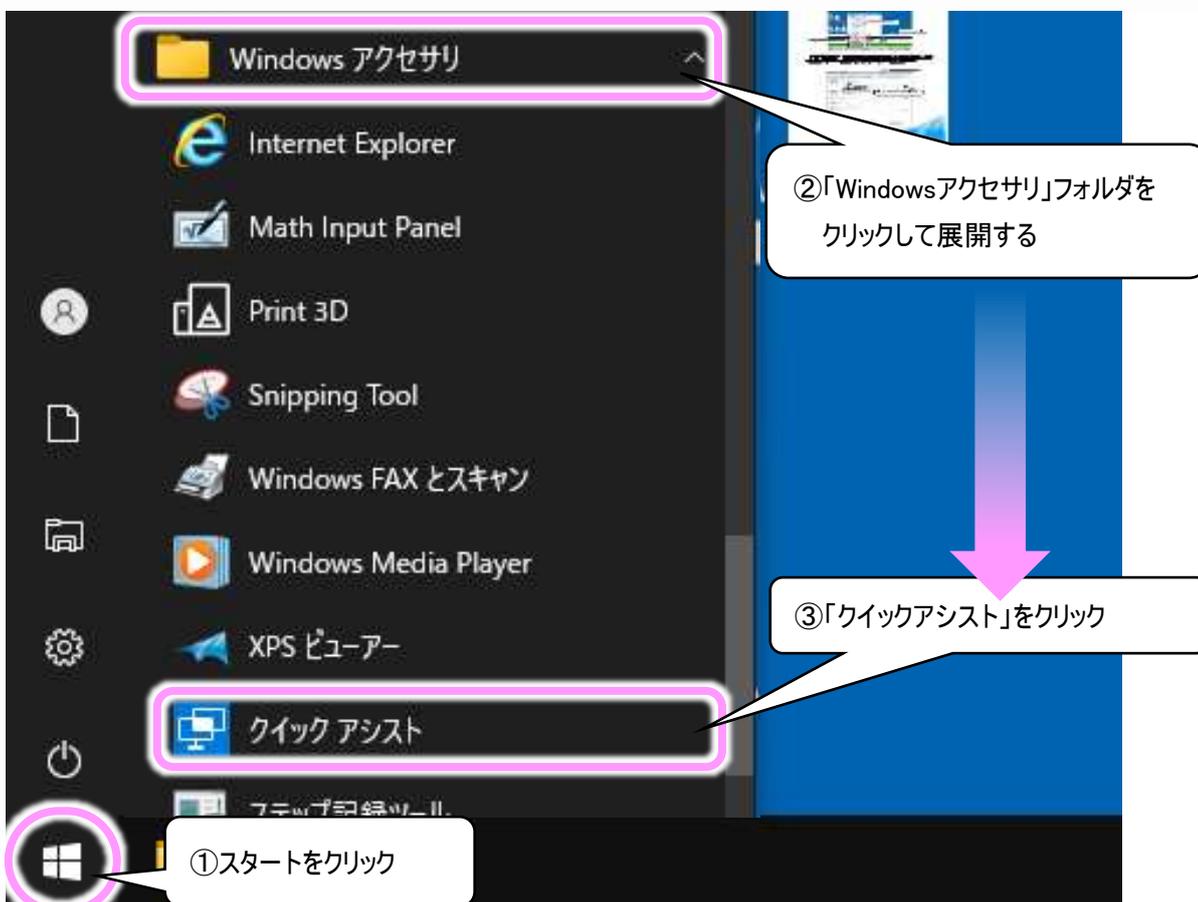
「伝の心」にはリモート保守機能はございませんが、OSの機能としてリモート操作の機能を実現する「クイックアシスト」がございますので、ご紹介させていただきます。「伝の心」の機能ではございませんので動作保証するものではありませんが、販売会社様がユーザー様をご訪問することが難しい昨今の状況の中、サポートの一環としてご活用いただければと思います。

1. クイックアシストとは

Windows 10の機能で、インターネットを介した遠隔地からPCをリモートコントロールすることができます。この機能を使って「伝の心」システム装置のサポートに役立てることが可能です。

※05-73以前の「伝の心」は対象外となります。また、ご購入時のバージョンが06-00の場合、WindowsUpdateが必要な場合があります。

「クイックアシスト」はデスクトップのスタートメニューから起動可能です。



「クイックアシスト」の特徴は簡単であることです。**支援を受ける「伝の心」側の設定はネットワークに繋げるだけで、その他の準備は要りません。****支援する側も、「Microsoftアカウント」さえあればネットワークに繋げるだけで、その他の準備は要りません。**

接続方法はセキュリティコードの共有なので、支援する側の「クイックアシスト」にて発行されるセキュリティコードを、支援を受ける側の「クイックアシスト」に入力するだけです。

ただし、音声の共有はできませんので、電話でのやり取りを行いながら使用方法が適しています。

2. クイックアシストの使用方法

(1) 接続を開始する

「クイックアシスト」を起動すると下記画面が表示されるので、支援する側は**他のユーザーを支援する**ボタンをクリックしてセキュリティコードの発行を行い、「伝の心」側はセキュリティコードを入力して**画面の共有**ボタンをクリックします。

The diagram illustrates the connection process between two sides: the supporting side (支援する側) and the user side (「伝の心」側).

支援する側 (Supporting side):

- Header: クイック アシスト
- Text: Microsoft クイック アシストを使用すると、リモート接続を通じて2人のユーザーが1台のコンピューターを共有することで、一方のユーザーがもう一方のユーザーのコンピューターの問題解決を支援できるようになります。
- Section: 支援を受ける (with icon)
- Text: 自分のコンピューターを操作できるようにして、信頼するユーザーによる支援を許可します。提供された6桁のセキュリティコードを入力してください。
- Text: アシスタントからのコード
- Input field: *****(6 digits)
- Button: 画面の共有
- Section: 支援を提供する (with icon)
- Text: リモート接続を通じて他のユーザーを支援します。
- Button: **他のユーザーを支援する** (1)

「伝の心」側 (User side):

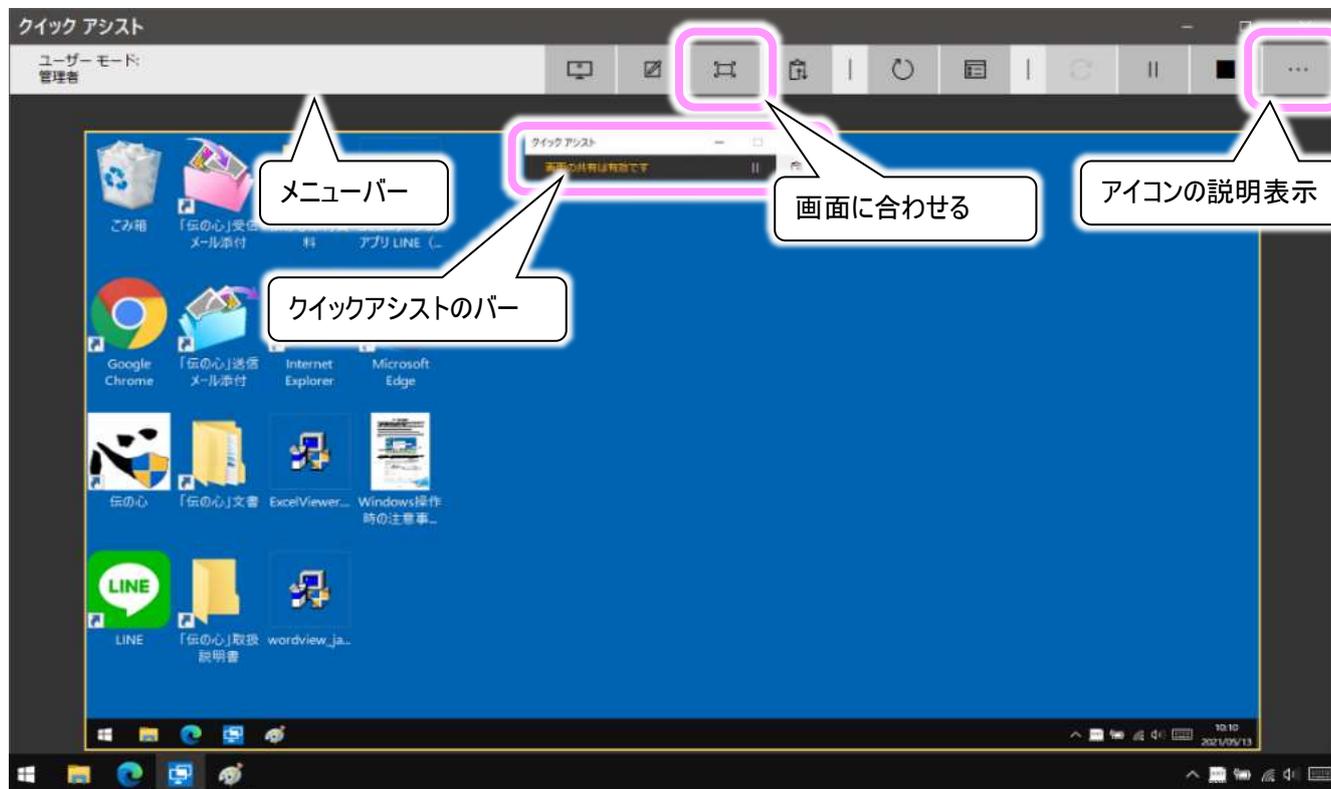
- Header: クイック アシスト
- Text: Microsoft クイック アシストを使用すると、リモート接続を通じて2人のユーザーが1台のコンピューターを共有することで、一方のユーザーがもう一方のユーザーのコンピューターの問題解決を支援できるようになります。
- Section: 支援を受ける (with icon)
- Text: 自分のコンピューターを操作できるようにして、信頼するユーザーによる支援を許可します。提供された6桁のセキュリティコードを入力してください。
- Text: アシスタントからのコード
- Input field: *****(6 digits)
- Button: **画面の共有** (2)
- Section: 支援を提供する (with icon)
- Text: **③セキュリティコードを入力し画面の共有ボタンをクリック**
- Button: **他のユーザーを支援する**

A pink arrow points from the supporting side to the user side, indicating the flow of the security code. A callout box (3) points to the '画面の共有' button on the user side.

「伝の心」と支援する側のサポートPCとの接続方法を別紙「[クイックアシスト_接続方法.pdf](#)」にて作成いたしましたので、詳細はこちらをご覧ください。

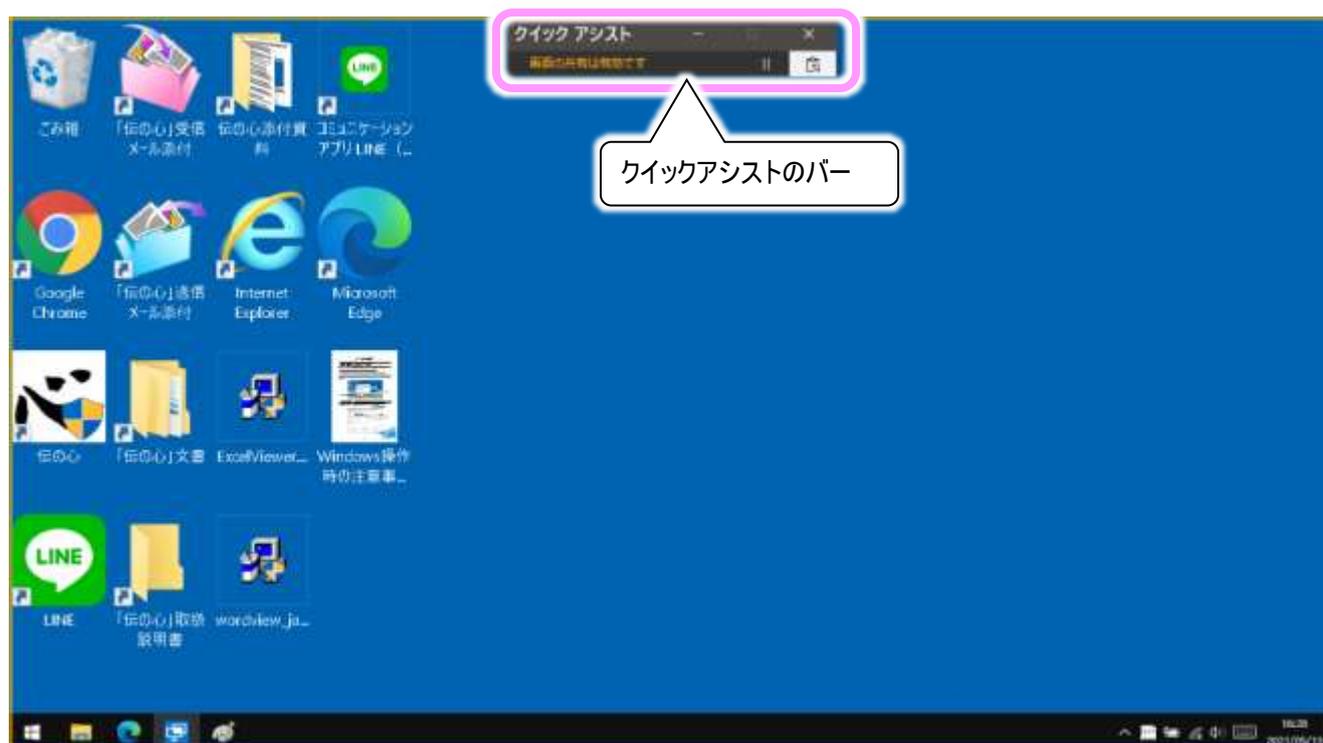
(2) 支援者側の画面

「クイックアシスト」ウィンドウに、支援する「伝の心」の画面がそのまま表示されます。ウィンドウに画面が収まらないときは、メニューバーの左から3番目にあるアイコン(画面に合わせる)をクリックすると依頼者の画面がウィンドウに合わせて拡大縮小されますので、操作しやすくなります。メニューバーの一番右にある「…」アイコンをクリックすると、メニューバーのアイコンに説明が表示されますので、必要に応じて表示してください。



(3) 「伝の心」側の画面

画面全体が枠で囲まれ、画面中央上にクイックアシストのバーが表示されます。



(4) アシスト操作

支援者側と「伝の心」側の両方で「伝の心」を操作することができます。

「伝の心」側は、クイックアシストの一時停止や終了ができるほか、通常のスイッチ操作ができます。

支援者側は、クイックアシストの一時停止や終了ができる他、支援者側のPCのキーボードやマウスを使って「伝の心」側での通常のWindowsの操作ができます（スイッチ操作はできません）。

支援者側が遠隔から操作する際は、画面表示と操作の間にタイムラグが生じますので、遠隔からの操作はゆっくりと行うのがコツです。

また、「伝の心」側で操作する分には遅れが生じませんので、なるべくなら、支援者側は「伝の心」側の画面を見ながら電話などで操作を説明して、「伝の心」側に実際の操作をしてもらい、「伝の心」側がうまく操作できないときだけ支援者側が代わって操作するというのがよいでしょう。

(5) 終了する

支援者側と「伝の心」側のどちらかがクイックアシストバーの [×] ボタンをクリックして、表示された「クイックアシストを閉じる」メッセージの閉じるボタンをクリックすれば画面の共有が終了します。

また、支援者側がメニューバーの [■](終了)アイコンをクリックしても、画面の共有が終了します。



—以上—

次回のトピックス予告

これからも皆様のお役に立つ各種情報をお伝えして参りますので、引き続きよろしくお願ひいたします。
また、皆様より、ご意見、取り上げて欲しいトピックス等も募集しておりますので、下記までお送りください。

e-mail: dennoshin@hke.jp

※本お知らせを、「伝の心」の各ご担当者様にも展開頂けますよう、お願ひ申し上げます。